事業所名　発達支援・放課後ﾃﾞｨｻｰﾋﾞｽ音楽特化型学習支援

支援プログラム

作成日　令和７ 年　6 月　1 日

法人（事業所）理念		子どもたちと明るく輝かしい未来を創る			
支援方針		●子ども第一主義　子どもの一人ひとりの気持ちと可能性に寄り添いその成長を大切にします。 ●音楽による自己表現の支援　音楽を「楽しむ」「感じる」「伝える」体験を通して心の表現力を育てます。 ●安心・信頼の場づくり　子どもも保護者も、スタッフも、安心して過ごせる温かい環境を大切にします。 ●共に学び、共に奏でる　音楽を通じた協働活動を通じて、コミュニケーションや社会性を育てます。 ●挑戦を応援する　いろいろな体験をすることにより、失敗を恐れず新しいことに挑戦する子どもたちを全力で応援します。			
営業時間		12 時　30 分から　18 時　30 分まで		送迎実施の有無	(あり)　なし
		支　援　内　容			
本人支援	健康・生活	・デイでの流れを絵カードで見せ、その日の活動の見通しを持たせるなど、身支度、準備、片付けなど集団生活に必要なスキルが身につくようなプログラムを実施。 ・個々の特性に配慮し、時間や空間を本人にわかりやすく構造化する。			
	運動・感覚	・リズム体操やリトミックで音楽に合わせて体を動かすことが楽しいと思え、基本動作から体力づくり、全身運動へと結び付くプログラムを実施。 ・ピアノレッスンを通して、椅子に姿勢よく座ることで体幹を鍛え、鍵盤を弾いて音を出すことで指先の動きの技巧性を養い、楽譜を見る視覚、音を聴く聴覚など五感を味わえるプログラムを実施します。			
	認知・行動	・ステムボックスによるタブレット教室を実施。子どもたちの興味関心を自信に育てる支援の実施。 ・イライラしたときはどうしたら落ちつけるかなど、思考と行動のつながりを一緒に考える支援の提供。 ・適切な行動を知る支援の提供。 ・色や形、大小や長短、時間の概念、比較や分類など玩具や教具を使ってプロクラムを実施。 ・音符の名前やリズムの長さをテキストを進めながら覚える。			
	言語 コミュニケーション	・オリジナル英会話テキストを使い楽しみながら英語に触れていくプログラムを実施。少人数でコミュニケーション能力や社会性を育むプログラムを実施。 ・言葉だけの表出にこだわらず、子どもが自分の意思を身振りや手ぶりなど何らかの方法で表出できる環境の設定。 ・リズム遊びや模倣遊びを通して２～３語文や名詞や動詞、助詞などの言語を習得できるプログラムを実施。 ・ものと名称、行動と言葉、感情と言葉を一致できるプロクラムを実施。			
	人間関係 社会性	・ソーシャルスキルトレーニングを実施。対人関係のスキルを発達段階や特性に合わせて身につけられるプログラムを実施。 ・月一度のイベントを通して人との関り、マナーやルールを学び社会性を育む。 ・発表会に参加するため、弾きたい曲を決め、リハーサルを繰り返し行い、当日は安心して自分を表現できるプログラムの実施。 ・一人遊びから、対大人との遊び、見立て遊び、他児との並行遊びから、協調した遊びにつながるプログラムを実施。 ・ルールのある遊びを通して集団生活への参加やルールの理解、自分と他者の気持ちの理解ができるプログラムを実施。			
家族支援		・家族の子育てや発達についての相談や援助を行うことで、孤立感を軽減できるサポートづくり。		移行支援	・同年代の子どもと触れ合う機会づくり。 ・就園先や就学先との連携。 ・事業所と園などの集団生活での支援方法の統一化。 ・移行先への相談援助。
地域支援・地域連携		・子どもを取り巻く機関、幼稚園やこども園、医療機関、相談支援事業所と個別支援計画などの情報共有。 ・災害時などの協力要請。 ・地域行事等への参加。		職員の質の向上	・児童発達支援ガイドラインの内容、定型発達や障害知識など基礎知識に関する研修。 ・虐待防止、感染症・衛生管理、事故防止、災害、不審者対応などの研修。 ・各専門分野同士のスキルアップのための勉強会。
主な行事等		・季節の行事、地域住民や利用者を対象とした祭り。・大ホールによる音楽・ピアノ発表会を実施　・月一度のイベント			